トピックス

TOPICS

台湾HannStar Display Corporationと液晶事業で提携

8月31日、当社と台湾のHannStar Display Corporation（ハンスター社）は、液晶事業に関する提携で合意し、契約を締結しました。提携の内容は、当社独自の液晶ディスプレイであるHAST（ハイパー・アモルファス・シリコンTFT）について、製造の前工程（TFTアレイ工程～貼り合せ工程まで）の技術をハンスター社へ供与し、当社は生産されたTFT前工程基板を優先的に購入、携帯電話やデジタルカメラ用等に展開するというものです。従来の大型液晶ディスプレイから、本格的に中小型液晶ディスプレイ市場への参入を目指すハンスター社と、生産能力のさらなる拡大を目指す当社の目的が一致し、提携への合意に至ったものです。中小型液晶市場のさらなる拡大に対応していくため、将来的な協力関係については、今後も両社間で協議を続けていく予定です。

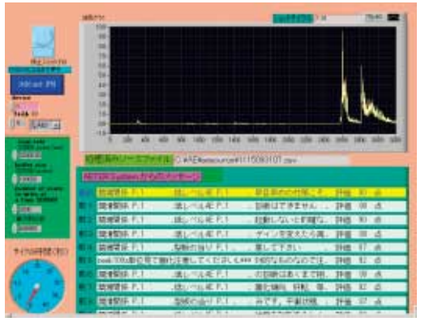
ワールドカップ開催都市ベルリンにカウントダウンクロックを設置

ドイツ・ベルリン市と当社は、来年6月に開催されるサッカーの祭典2006 FIFAワールドカップ　ドイツに向けて、本大会の開催都市のひとつであるベルリンに大型のカウントダウンクロックを設置。本大会が始まるちょうど1年前にあたる6月9日（現地時間）より、頂点を決する決勝戦（2006年7月9日 ベルリン・オリンピア・スタジアム）までのカウントダウンを開始しました。このクロックは、当社の耐衝撃腕時計「G-SHOCK」を大型の壁面サイズに描いたもので、標準電波を受信して自動で時刻修正する電波時計機能を搭載しており、正確な時刻とともに決勝戦までの残り日数を表示します。ハンブルク、ミュンヘンなどの開催都市でも同様のクロックによるカウントダウンがおこなわれています。

山形カシオ「青木固」技術賞を受賞

当グループの生産拠点として、最先端の製品を送り出し続ける山形カシオ（株）。同社は6月、第16回「青木固（かたし）」技術賞を受賞しました。

「青木固」技術賞とは、年に一回、（社）プラスチック成形加工学会が、日本のプラスチック成形加工技術の進歩に貢献した優れた技術開発に対し、研究や技術開発の功績を顕彰する賞です。



今回の山形カシオの対象技術「成形・金型モデル化工場における高度デジタルネットワークの先進的活用」は、高度にネットワーク化された成形・金型工場の実証的なモデル化工場として公に認知されるものであると同時に、デジタルネットワークを縦糸にした完全3次元CAD／CAM／CAE金型製作技術、試作立ち上げ迅速化技術、AE金型監視・自動計測システム（写真）の構築と統合化を通して、日本の成形・金型工場の方向性を実践的に提示したものであることが評価されての受賞となりました。